

平成30年(2018年)

札幌管区気象台 気象防災部  
地球環境・海洋課  
(2018年9月3日)

# 北海道地方 8月の天候

気候表 (データは速報値であり、後日変更される場合があります)

| 官署名  | 本年      |           |           | 平年差・平年比 |          |           |
|------|---------|-----------|-----------|---------|----------|-----------|
|      | 気温<br>℃ | 降水量<br>mm | 日照時間<br>h | 気温<br>℃ | 降水量<br>% | 日照時間<br>% |
| 稚内   | 18.3    | 94.0      | 162.0     | -1.3    | 81       | 109       |
| 北見枝幸 | 18.0    | 174.0     | 138.3     | -1.1    | 133      | 103       |
| 羽幌   | 19.8    | 154.5     | 148.7     | -1.1    | 117      | 87        |
| 雄武   | 17.8    | 170.5     | 134.7     | -1.0    | 139      | 93        |
| 留萌   | 19.8    | 169.5     | 146.1     | -1.1    | 140      | 84        |
| 旭川   | 19.9    | 299.5     | 121.3     | -1.2    | 224      | 82        |
| 網走   | 18.1    | 161.0     | 146.9     | -1.5    | 159      | 85        |
| 小樽   | 20.8    | 262.0     | 124.1     | -0.9    | 223      | 72        |
| 札幌   | 21.2    | 228.5     | 123.4     | -1.1    | 185      | 72        |
| 岩見沢  | 20.2    | 284.5     | 108.7     | -1.1    | 190      | 67        |
| 帯広   | 19.3    | 196.0     | 110.2     | -0.9    | 141      | 85        |
| 釧路   | 17.4    | 140.0     | 108.6     | -0.6    | 107      | 85        |
| 根室   | 16.3    | 143.5     | 109.8     | -1.0    | 119      | 86        |
| 寿都   | 20.2    | 178.0     | 124.7     | -0.9    | 142      | 77        |
| 室蘭   | 20.1    | 295.0     | 121.8     | -0.4    | 153      | 85        |
| 苫小牧  | 20.1    | 285.5     | 105.4     | -0.2    | 139      | 89        |
| 浦河   | 19.4    | 203.0     | 123.9     | -0.5    | 127      | 90        |
| 江差   | 21.6    | 144.5     | 134.7     | -1.0    | 89       | 81        |
| 函館   | 21.3    | 243.5     | 103.9     | -0.7    | 158      | 69        |
| 倶知安  | 19.5    | 272.5     | 106.9     | -1.2    | 192      | 70        |
| 紋別   | 18.1    | 175.0     | 129.4     | -1.3    | 156      | 84        |
| 広尾   | 18.2    | 290.0     | 90.3      | -0.2    | 124      | 76        |

## 階級分布図



注)「)」付きの値は欠測を含む。「)」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

(気温は平年差(℃)、降水量・日照時間は比(%)を示す)

|            | 気温   | 階級 | 降水量 | 階級 | 日照時間 | 階級 |
|------------|------|----|-----|----|------|----|
| 北海道22地点平均  | -0.9 | 並  | 147 | か多 | 83   | 少  |
| 日本海側10地点平均 | -1.1 | 低  | 158 | か多 | 80   | 少  |
| ホツツ海側4地点平均 | -1.2 | 低  | 147 | 多  | 91   | 並  |
| 太平洋側8地点平均  | -0.6 | 並  | 134 | 多  | 83   | 少  |

## 月統計値の記録 (第3位まで)

なし

階級は、概ね「高(多)」、「並」、「低(少)」の3段階に分けています。  
各階級の幅は、平年値の作成期間(1981年~2010年の30年間)における各階級の出現率が1:1:1となるように決めてあります。  
また、平年値作成期間内の上位、下位10%の範囲に入る場合は「か高(多)」、「か低(少)」(か→かなり)で表します。

— 『並温・多雨・寡照』 ぐずついた天気が続き、多雨・寡照 —

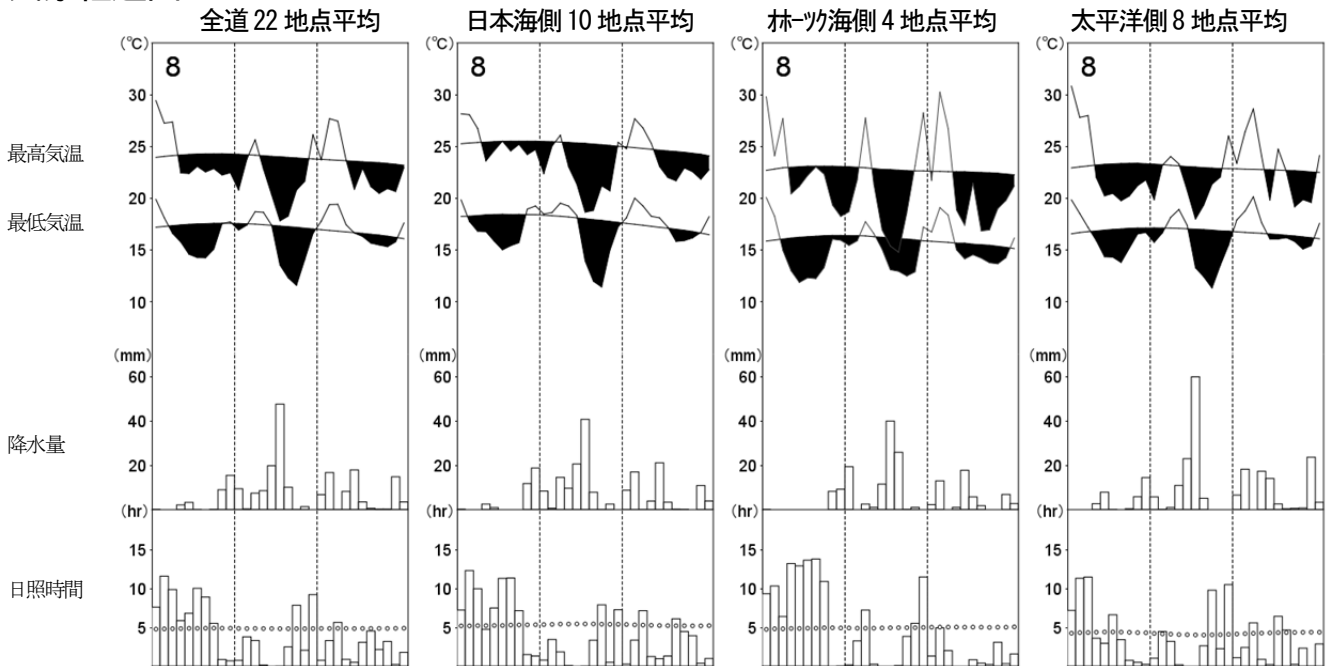
この期間の天気は、上旬は高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多かったが、中旬以降は前線や低気圧、湿った気流などの影響で雨の降った日が多く、大雨となった日もあった。気温は中旬は平年より低かったが、月平均気温は平年並だった。降水量は中旬は平年よりかなり多く、下旬は多く、月降水量はかなり多かった。日照時間は上旬は平年より多かったが、中旬は少なく、下旬はかなり少なく、月間日照時間は少なかった。

上旬:1日は寒冷前線が通過して雨の降った所があったが、次第に高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れた。2～3日は高気圧の張り出しの中となって全道的に晴れた。4日は高気圧に覆われて晴れた所が多かったが、気圧の谷の影響により、日本海側南部や太平洋側西部では雨が降った。5日は高気圧の張り出しの中となって晴れた所が多かったが、前線の影響により、日本海側南部や太平洋側西部などでは雨が降った。6日は高気圧の張り出しの中となって全道的に晴れたが、気圧の谷の影響により太平洋側西部では雨の降った所があった。7日は高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れた。8日は高気圧の張り出しの中となって日本海側やオホーツク海側で晴れたが、湿った気流の影響で太平洋側では曇りで雨の降った所があった。9日は気圧の谷の影響により広い範囲で雨が降った。日降水量は旭川市宮前1条で68.5mmなど。10日は低気圧を含む気圧の谷の影響で全道的に雨が降った。日降水量は新十津川町空知吉野で65.0mmなど。

中旬:11日は低気圧を含む気圧の谷の影響で全道的に雨が降った。12日は高気圧の張り出しの中となって晴れた所が多かったが、雨の降った所もあった。13日は前線の影響により広い範囲で雨が降ったが、オホーツク海側などでは晴れた所もあった。14～15日は前線の影響で全道的に雨が降った。日降水量は15日に新得町4条で67.5mmなど。16日は低気圧や前線の影響で全道的に雨が降り、大雨となった所もあった。日降水量は函館市戸井泊で124.0mmなど。17日は気圧の谷の影響で全道的に雨が降ったが、次第に高気圧の張り出しの中となって日本海側や太平洋側西部では晴れた所もあった。日降水量は斜里町宇登呂で64.5mmなど。18日は高気圧に覆われて広い範囲で晴れたが、オホーツク海側を中心に雨の降った所があった。19日は気圧の谷の影響により日本海側やオホーツク海側を中心に雨の降った所が多かった。20日は気圧の尾根の中となって広い範囲で晴れた。

下旬:21～22日は湿った気流や前線の影響により、大気の状態が不安定となって全道的に雨が降った。日降水量は22日に占冠で72.5mmなど。23日は高気圧の張り出しの中となって日本海側や太平洋側西部で晴れた。24日は台風第20号から変わった低気圧の影響により広い範囲で雨が降った。日降水量は知内で64.5mmなど。25日は台風第19号から変わった低気圧や前線の影響で全道的に雨が降った。日降水量は白老町森野で73.5mmなど。26日は低気圧を含む気圧の谷の影響により広い範囲で雨が降った。27日は高気圧の張り出しの中となって晴れた所が多かったが、気圧の谷や湿った気流の影響で雨の降った所もあった。28～29日は湿った気流や気圧の谷の影響で雨の降った所があったが、宗谷地方などでは晴れた。30～31日は低気圧を含む気圧の谷の影響で全道的に雨が降った。日降水量は30日に登別市札内町で85.0mmなど。

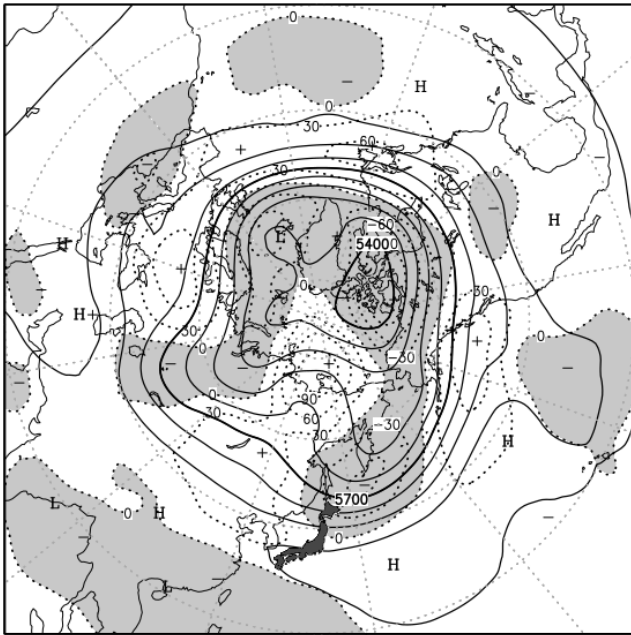
気象経過図



旬別気候表 (気温は平年差(°C)、降水量と日照時間は平年比(%)を示す)

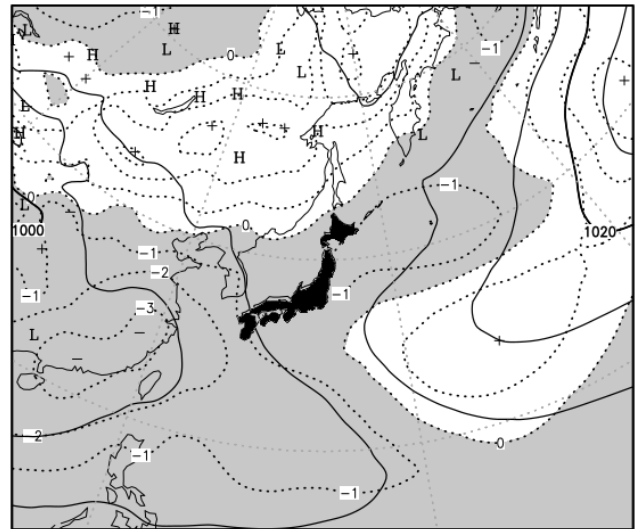
|    | 北海道全域  |        |        | 日本海側   |        |        | オホーツク海側 |        |        | 太平洋側   |        |        |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
|    | 上旬     | 中旬     | 下旬     | 上旬     | 中旬     | 下旬     | 上旬      | 中旬     | 下旬     | 上旬     | 中旬     | 下旬     |
| 気温 | -0.7 並 | -1.8 低 | -0.4 並 | -0.7 並 | -2.2 低 | -0.5 並 | -0.8 並  | -1.8 低 | -1.2 低 | -0.6 並 | -1.3 低 | +0.1 並 |
| 降水 | 69 並   | 268 か多 | 121 多  | 79 並   | 304 か多 | 126 多  | 50 並    | 294 か多 | 107 並  | 67 並   | 211 多  | 122 多  |
| 日照 | 137 多  | 65 少   | 51 か少  | 142 多  | 46 か少  | 55 か少  | 189 か多  | 66 少   | 27 か少  | 104 並  | 87 並   | 59 少   |

## 8月の大気の流れ（北半球の平均天気図の特徴）



8月の500hPa天気図

実線：等高度線（m）、点線：高度の年平均偏差（m）  
 陰影部は、平年より高度の低い負偏差の領域を示す。この領域では平年より気温が低い傾向がある。  
 日本の上空では、風は等高度線に沿って西から東に吹いている。等高度線が南北に波打っている状態は偏西風が進行していることを、等高度線の間隔が狭い所では偏西風が強いことを示す。



8月の地上天気図

実線：等圧線（hPa）、点線：気圧の年平均偏差（hPa）  
 陰影部は、平年より気圧が低いことを示す。この領域では、平年より気圧の谷や低気圧の影響を受けやすい。

### ・500hPa（上空約5500m）天気図

北海道付近は気圧の谷となり、上空の寒気の影響を受ける時期が多かった。一方、本州付近は広く正偏差となり、北海道付近も暖かい空気に覆われる時期があった。

### ・地上天気図

北海道付近は広く負偏差となり、前線や低気圧の影響を受けやすかった。

## 北海道上空の気温経過

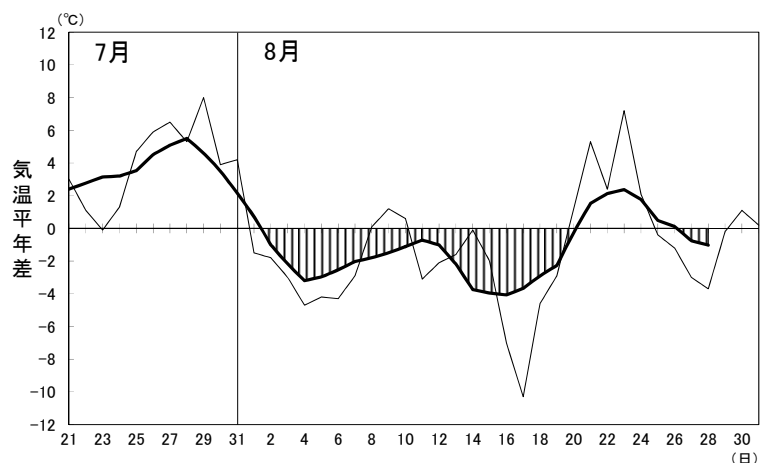
### 8月の札幌における850hPaの気温年平均差

#### ・7日移動平均（太線）

平年を下回る日が多かったが、下旬は平年を上回る日もあった。

#### ・日別値（細線）

中旬までは平年を下回る日が多く、17日には平年を10℃程度下回ったが、下旬は平年を上回る日もあった。



7月下旬から8月の札幌における850hPa(上空約1500m)気温年平均差  
 (細線：日別、太線：7日移動平均、陰影線：7日移動平均の負偏差)

お問い合わせ先

札幌管区気象台気象防災部 地球環境・海洋課  
 TEL (011)611-6174